

報道発表資料
平成21年9月14日
久留米市

新型インフルエンザ重症患者の発生について



平成21年9月14日(月)18時35分に、PCR検査で新型インフルエンザの感染が確定した患者について、集中治療室を利用した症例を確認しましたので、以下のとおり概要をお知らせします。

1. 患者概要

- ・年齢、性別：66歳、女性
- ・基礎疾患：喘息及び慢性閉塞性肺疾患
- ・住所地：久留米市内在住

2. 経過

月 日	状 況
9月12日(土)	午前に、息苦しさを訴え、市内の医療機関を受診後、そのまま入院。37.5℃の発熱。インフルエンザ迅速検査A型陽性。タミフルの投与等、治療開始。 夕方から、酸素飽和度(血中酸素濃度)の低下、意識障害が出現。集中治療室にて治療を開始。
9月13日(日)	39℃の発熱。
9月14日(月)	検査の結果、右脳に脳梗塞像あり。左半身の麻痺を認める。腎機能低下、心筋炎の所見あり。39℃の発熱が持続。

※本件は、平成21年8月25日付、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務連絡「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、新型インフルエンザ患者が集中治療室に入室していることから、厚生労働省と連携して公表するものです。

※報道に際しては、患者等のプライバシー保護について特段の配慮をお願いします。

◆問合せ先
健康福祉部保健所保健予防課
担当：宮本・古賀
TEL 0942-30-9730
FAX 0942-30-9833